

令和6年度 東野中学校コミュニティ・スクール事業計画書

1 施設の設置目的を踏まえた管理運営計画

コミュニティ・スクールは、地域の方々の生涯学習や地域活動の身近な場として、相互交流を深めることを目的に親しみのある使いやすい施設づくりにより一層努めていきます。また、地域や学校との連携強化にも努め、情報の交流と共有化を図り相互協力のもとに地域の要望等を管理運営に反映させるように努めます。

- ① 学校や地域との情報の交流と共有化に努めます。
- ② 防犯・防災計画や避難訓練等で地域や学校との連携を進めます。

2 地域特性、地域ニーズを踏まえた管理運営計画

東野中学校コミュニティ・スクールの隣接地域は、豊かな自然環境に恵まれているとともに、戸建て住宅の多い地域であり、永年の地域活動により地域コミュニティの形成が進んできました。地域の皆さんの交流の場、活動拠点や生涯学習の場を提供していきます。利用者満足度の向上に心がけ、誰もが気軽に利用できる魅力ある施設運営を目指します。

3 施設の安全性、安定的な維持管理計画

- ① 館長及びスタッフを適切に配置し、館の円滑運営に努めます。
- ② 個人情報保護について研修を全職員に実施し、法及び条例の趣旨の周知と日々の事務における個人情報の保護の徹底を図っていきます。
- ③ 緊急対応マニュアル等に基づいて、日頃から防犯・防災その他の緊急時対応には万全を期していきます。
- ④ コミュニティ・スクールに隣接した場所で6月まで、東野中武道場の増築等が行われていますが、利用に支障のないよう日頃から状況を把握し、公共施設としての維持・管理に努めていきます。

4 利用者ニーズの把握、サービスの向上計画、利用促進計画

運営委員会で利用者、地域のニーズを把握します。利用者との対話を通じて、直接、施設・自主事業についての感想・意見を聴き、サービスの向上に努めます。

自主事業のポスター回覧、ホームページ等の情報発信に対するご意見からニーズを把握し、利用促進計画に反映していきます。

ご意見・クレームについては、話を良く伺い、できる限り要望に応じていきますが、対応できない場合は理由と代替案を示すことにより説明責任を果たしていきます。ご意見・要望は、事業計画にもできるだけ反映するよう努めていきます。

5 自主事業計画

- ① 東野地域の高齢化に対応し、利用者の大半は60歳以上であることから高齢者が無理なく参加できる事業を企画します。
- ② 子どもが楽しめる事業を企画します。

- ③ 自主活動グループ形成を支援するために、ニーズを捉えた事業を企画します。
- ④ 事後グループは、6回の優先利用を認めるなど自主活動グループの育成を支援します。
- ⑤ 季節の行事など、家族で参加できる事業を企画します。
- ⑥ 学校や地域との連携を深め、交流の輪を広げていきます。

令和6年度 東野中学校コミュニティ・スクール 自主事業計画

No	事業名	対象者	募集人数	開催予定月	回数	予算 (円)
1	0歳からの読み聞かせ	親子	10	7～12月	6	12,000
2	健康体操	成人	10	5月～6月	4	24,000
3	コーラス	成人	10	6月～7月	4	24,000
4	切り絵(ゆり)	成人	7	5月	1	6,000
5	ステンシル	どなたでも	10	6月	1	6,000
6	七夕～お話と演奏会～	成人	10	7月	2	12,000
7	クラフト(恐竜)(コマ)	小学生以上	10	7月	1	6,000
8	クラフト籠作り	どなたでも	10	9月	1	6,000
9	東野中吹奏楽部演奏	どなたでも	100	10月	1	6,000
10	コミスクまつり	どなたでも	100	11月	1	45,000
11	クリスマス飾り	どなたでも	30	12月	1	10,000
12	新春寄席	どなたでも	30	1月	1	9,000
13	春のコンサート &ワークショップ	どなたでも	30	3月	1	14,000
合 計					25	180,000